

# 「分析化学産業技術論文賞」のご案内

「分析化学」編集委員会

科学技術の進歩により、我々の生活に安全・安心や利便性、豊かさがもたらされてきました。分析化学は科学技術の進歩に大きく貢献してきたことは周知の事実ですが、今後は分析化学の果たす役割がより一層大きくなると思われます。産業界では、分析化学の研究者は最先端の分析・解析技術を利用することで、研究開発や製品開発をリードしています。また、生産現場においても生産管理や品質管理に分析技術は必須です。生産プロセスの改良・改善とともに、製品のさらなる多様化や品質向上の実現には、生産現場における計測・分析工程の高精度化かつ迅速化が必要不可欠です。これら産業界における分析化学の研究活動を通じて、多くの優れた計測技術が考案されてきました。その一方で、大学や国立研究機関と比較すると、産業界の優れた研究成果を発信する場が少ないように感じます。研究成果は広く公開されることによりさらなる科学技術や産業の発展に役立ち、社会に還元されることとなります。

上記背景に鑑み、「分析化学」編集委員会では、新たに「分析化学産業技術論文賞」を設けました。独創的であり、実用的な分析技術や測定機器、並びに科学技術や産業の発展に貢献すると認められる論文を選定し、表彰することといたしました。企業技術を周知する場としても活用して頂けるかと思っておりますので、奮ってご投稿ください。また、国内における科学技術の国際競争力強化のため産学連携が推進されています。その研究成果を企業の視点からご投稿ください。若手研究者のご投稿もお待ちしております。

## 記

1. 産業技術論文賞
2. 表彰対象論文：
  - 1) 独創的であり、実用的な分析技術や機器、並びに科学技術や産業の発展に貢献すると認められた論文。
  - 2) 企業あるいは公設試験研究機関に所属する者が筆頭著者あるいは連絡代表者である論文。
3. 表彰対象者：著者全員
4. 論文の種類：総合論文、報文、技術論文、ノート、アナリティカルレポート。
5. 投稿規定及び投稿の手引き：一般論文に準拠（「ぶんせき」2019, No.3, 又は URL=[https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/pdf/toko\\_j\\_201802.pdf](https://www.jsac.or.jp/~wabnsk/pdf/toko_j_201802.pdf) 参照）。
6. 本賞並びに論文投稿に関する問い合わせ先：〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304 号（公社）日本分析化学会「分析化学」編集委員会  
[電話：03-3490-3537, E-mail : bunkatoukou@jsac.or.jp]